

授業アンケートをおこないました

前・後期期間中に授業アンケートを行いました。詳細なアンケートについては、FD活動のページより学内限定でご覧いただけます。2020年度はコロナ禍によって講義の多くが遠隔形式となりました。今年度の授業アンケートでは、非対面式授業に関する問題点を明らかにすることを目的として、昨年度実施した5つの質問項目に加え、非対面式講義に関する質問項目を2つ追加しました。自由記述は、授業全体に関するものと、非対面式授業に関するものを、それぞれ1項目ずつ設けました。

2020年FDフォーラムをオンラインを活用した動画配信で開催しました

コロナ禍の社会情勢に鑑み、2020年度FDフォーラムはオンラインを活用した動画配信形式により実施しました。ICTに関連したテーマについて、3名の講師から情報提供をいただきました。

- ・井上 明 先生（大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部 システムデザイン工学科 学科長・教授）
「大阪工業大学におけるICT活用教育（1人1台の情報端末の活用（BYOD）、新たな教育手法 ReBaLe（レバレ）と Teams を利用した対面授業での活用）」
- ・増田 知也 先生（摂南大学 法学部講師）
「ICTツールを用いたハイブリッド授業の事例」
- ・柳沢 学 先生（摂南大学 理工学部長・教授）
「ICTツールを活用した反転授業の事例」

新たに遠隔授業アンケート（教員向け）を実施しました

新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度はICTを活用した遠隔授業が新たに導入されました。今回の教員の経験を今後の授業環境で活かすため、教員向けの「遠隔授業アンケート」を前期（2020年8月10日～8月31日）と後期（2021年2月1日～2月28日）にMS Formsで実施しました。調査結果は、教育系職員への公開だけでなく、各機関やWGなどを通じて大学全体で情報共有しました。

各学部・センターの今年度のFD活動

法学部

3月15日に「ハイブリッド型授業について考える」というテーマで法学部FDフォーラムを実施しました。ハイブリッド授業の基本的な実施方法について教員間で周知するとともに、ハイブリッド授業を実施する上での問題点やあるべきルール・規範について活発な議論が行われました。また本年度 Teams 上に投稿された授業資料（レジュメ・動画など）を教員間で相互に閲覧可能にし、より主体的な学びを实践すべくフィードバックが行われました。

外国語学部

遠隔授業の問題点に対処し改善と工夫を行うため、前期末に、①非常勤講師の方々に活用いただけるよう「L部遠隔授業事例紹介・情報共有」と称する Teams を作成し管理運営を始め、かつ②学生の生の声に教職員が傾聴するためのオンライン会議を企画・実施しました（1～3年の各言語専攻生8名を選出し、教職員15名が参加）。後期には、③FDフォーラム「研究指標に関するオンライン講演会」（講師：後藤真氏（国立歴史民俗博物館））をオンライン開催しました（28名参加）。なし崩し的に進む到達目標としての指標偏重の流れの中での人文・社会科学系の研究に対する危機的な状況について、認識を共有することができました。

経済学部

本年度のFD活動の内容は、（1）学生とのFDミーティング（10名程度の学生に参加していただき、大学・学部への要望や遠隔授業についての意見を取り纏め）、（2）FD勉強会（学生とのFDミーティングで取り纏めた要望・意見についての情報共有・意見交換、および遠隔授業でのゼミ運営について）、（3）授業アンケートにもとづく教員表彰、の3点でした。

経営学部

経営学部2020年度のFD活動としてFDフォーラムを開催しました。感染防止に配慮しながら、佐藤正志教授に対面式にてご登壇いただきました。学生に対する教育姿勢や教育ノウハウ、研究の経歴や創意工夫などについて発表していただき、活発な質疑応答が行われました。なお、年度当初、上記FDフォーラムのほか、教員による授業見学や教育・研究に関する討論会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、それら活動を大幅に縮小・断念せざるを得ませんでした。

理工学部

遠隔授業の推薦講義の調査：今年度は新型コロナウイルスの影響により遠隔授業の割合が増えたため、例年実施している授業見学に代わり、各学科で行われた遠隔式講義の中から推薦講義（授業方法と特徴的な点）を調査しました。

理工学部FDワークショップ：9月9日に『学生の目線で「効果的な遠隔授業の実施方法」を考える』をテーマに、学生参加によるワークショップを遠隔形式で開催しました。

理工学部FDフォーラム：3月15日に遠隔形式で実施し、理工学部FDワークショップの成果報告と意見交換を行いました。

薬学部

FD活動として、FD・SDフォーラム（4月、9月）、FDワークショップ（8月）、発達障がいに関する講演会（11月）を実施しました。FD・SDフォーラムでは、学部の現状と課題、運営方針が教職員間で共有されました。FDワークショップでは、学生にとってより良い遠隔講義の在り方について議論し、得られた情報を教員間で共有しました。講演会は、発達障がい学生が抱える問題を理解する上で非常に有意義な研修の場となりました。

看護学部

前期授業開始前に、ICT を活用した授業準備に向けて看護学部生及び教員マニュアル、Moodle を使用した教員用模擬コースを作成しました。授業見学は、学部教員間で対面及びオンラインでの見学を実施しました。3 月には、教員研究発表会及び FD セミナー「コロナ禍での授業/演習・実習運営に関する情報共有会」を開催し、学部教員の取り組みを共有しています。通年で学部独自の実習アンケートの実施と学生へのフィードバックを行い、アンケート結果により、学部長表彰をしました。

農学部

2020 年度前期の授業は遠隔授業で実施されましたが、農学部教員の大部分は本学の遠隔授業ツールを利用したことがないことから、円滑に遠隔授業を実施するために Moodle をはじめとした遠隔授業ツール説明会を 5 月 11 日に開催しました。その他、授業デザイン研修ワークショップや大学改革ワークショップ、発達障がいに関する講演会などに参加しました。2021 年度から FD 活動を本格化するため、農学部 FD 委員会で検討を進めています。

教職支援センター

2020 年度は、前期は対面授業が行われませんでしたので「授業公開・参観」の形はとれませんでした。Web を活用した試験の実施方法について意見交換し、試験実施前には具体的なアイデアを、試験実施後には反省点・改善点を共有しました。後期は演習・実習科目の対面授業が行われましたので（講義科目は Web 授業）、センター兼任教員 5 名が共同で行う授業回の相互参観を実施したほか、前期の Web を活用した試験実施の反省点・改善点が講義科目において生かされたとの報告がなされました。

スポーツ振興センター

スポーツ振興センターではコロナ禍でスポーツ実習科目の遠隔授業を行わざるを得なかったために、教員相互に協力してエクササイズ動画や講義教材を作成しました。内容は筋肉トレーニングのみならずストレッチなどさまざまなバリエーションを加えました。後期はハイブリッドで対面授業も実施しましたが、遠隔対応のために前期同様に教材を準備し、内容もよりブラッシュアップされヨガやエアロビクスダンスなど学生がより興味を持って行えるようにしました。

摂南大学 WEB サイト FD 活動報告ページに詳細を掲載

FD ニュース本紙では、年度内の活動を簡単に紹介しています。

詳細はホームページ内の FD 活動のページをご覧ください。

摂南大学 Web サイトトップから、「教育・研究」>「教育システム」>「FD 活動」とお進みいただき、各活動の詳細をご覧ください。